

KENWOOD

CDプレーヤー

DP-A5

取扱説明書

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

この取扱説明書は、アローラXF3専用です。
アローラXF3のCDプレーヤーの操作についてはこの取扱説明書をお読みください。

本機とシステムの接続についてはXF3M（本体）
の取扱説明書をご覧ください。

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

はじめに

ケンウッド商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、本説明書をよくお読みになり、末永くご愛用くださるようお願いいたします。また、お読みになったあとも、大切に保存してください。

■目次

ご注意：△のついた項目は、感電や火災からあなたを守るため、ご使用前に必ずお読みください。

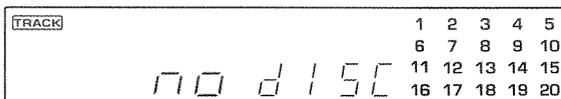
はじめに	2	CDの録音のしかた (CCRS)	13
△取扱上のご注意	3	TRACK モードでの録音	16
ご使用前に	4	PGM モードでの録音	17
各部の名称	5	ノーマル編集録音 (NORMAL EDIT)	18
通常再生のしかた	6	AI 編集録音 (AI EDIT)	20
CDを初めからきく	6	マルチディスク編集録音 (MULTI EDIT)	22
好きな曲からきく	8	編集した内容を確認する	24
プログラム再生のしかた	9	編集した内容を消す	24
好きな曲を好きな順番できく	9	X.FADE 録音のしかた	25
選ぶ曲を追加する	11	故障と思われる症状ですが	26
選んだ曲を変更する	11	アフターサービスについて	27
選んだ曲を取り消す	11	定格	28
リピート再生のしかた	12		
繰り返しきく	12		

輸送時または移動時のご注意

本機を輸送するときや、移動するときは、下記の操作を行ってください。

1. ディスクを入れないで電源をONにします。
2. 数秒間待って、ディスプレイ部が図の表示になったことを確かめてください。

3. 電源をOFFにします。



取扱上のご注意

△このページは安全確保のために必ずお読みください。

■設置上のご注意

直射日光の当たる所、暖房器具などの発熱物の近くは避けてください。



花びん化粧品など液体の入ったものは、上に置かないでください。またほこりや湿気の多い所は避けてください。



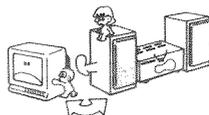
極端に寒い（水が凍るような）場所では十分な性能が発揮できないことがあります。



放熱をよくするため、本など、ものをセットの上に置かないでください。また、壁から10cmくらい離して置いてください。



雑音が入る場合は、テレビからできるだけ離してご使用ください。

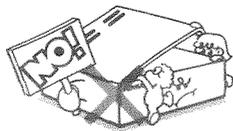


不安定な棚などは避け、ホコリ、震動の少ない水平な場所に設置してください。また、放熱孔をふさぐジュース、ソファ、ベッドの上では使用しないでください。



■安全上のご注意

ケースの空気孔等にヘアピン、縫い針などの金属物が入ると故障や感電の原因になります。とくにお子様へのご注意をお願いします。



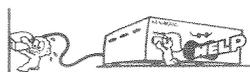
ケースなどをはずし、内部に触れることは避けてください。内部に手を触れると感電、故障の原因となることがあります。



■異常にお気づきのさいは

万一、煙が出ている、または変なおいがするなどの異常がおきたときは、電源スイッチをすばやくOFFにして電源コードを抜いてください。そのうえで速やかに購入店または最寄りのケンウッドサービスセンター、営業所へご連絡ください。

POWER OFF



ご使用の前に

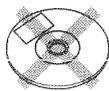
ディスク取扱上のご注意

取り扱い

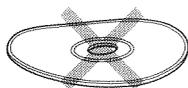
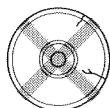
再生面にふれないように持ってください。



再生面はもちろん、ラベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。



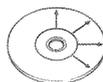
ディスク使用上のご注意



ひびやそりのあるディスクは絶対に使わない
再生中、ディスクはプレーヤー内で高速回転しています。
ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスク等は危険ですから絶対に使用しないでください。

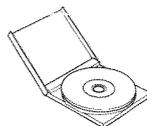
お手入れ

ディスクに指紋や汚れがついたときは、やわらかい布などで、放射状に軽くふきとってください。



保存

長い間使用しないときは、本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。



露付きにご注意

水蒸気が冷たい物の表面に触れて水滴が付くことを“露付き”といいます。この現象がおきますと、正常に動作しないか、またはまったく動作しないことがあります。

これは故障ではありませんが、露がとれるまでしばらく乾燥させる必要があります。本機の電源を入れた状態で、そのまま放置してください。長くても数時間で露が乾いてきます。

次のような状態のときは、特に露付きにご注意ください

- 寒い所から暖かい部屋など気温差の大きいところに持ち込んだとき
- 暖房をきかせはじめたとき
- 冷房のよくきいた部屋から湿度が高く気温の高い部屋へ持ち込んだとき
- その他本機の温度と外気温度との差が大きく、露付きの状態になりやすい条件のとき

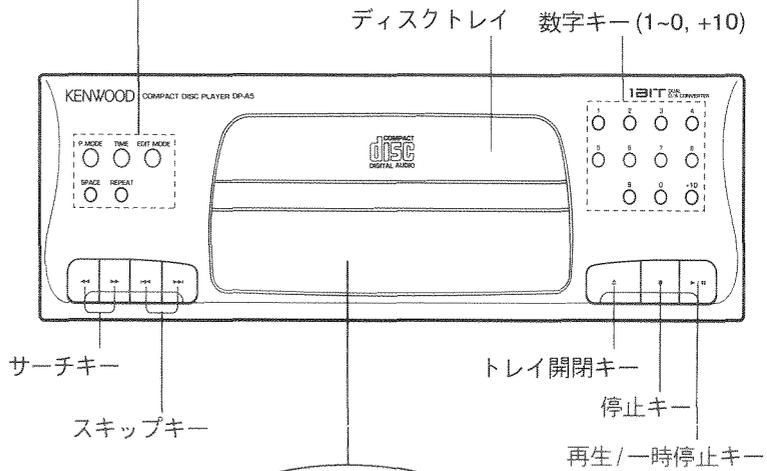
セットのお手入れ

前面パネル、ケースなどが汚れたときは、やわらかい布でからぶきします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは変色の原因になることがありますので、ご使用にならないでください。

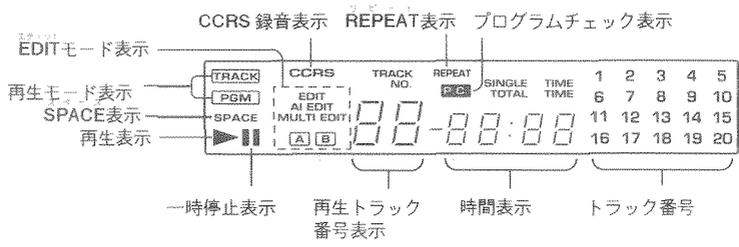


各部の名称

- プレイモード P. MODEキー
- タイム TIMEキー
- エディットモード EDIT MODEキー
- スペース SPACEキー
- リピート REPEATキー

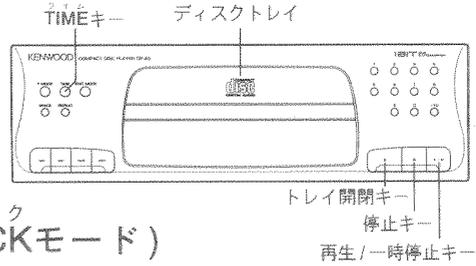


ディスプレイ部



通常再生のしかた

通常再生のしかた (通常再生のしかた)

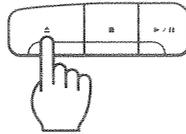


■ CDを初めからきく (トラック トラック モード)

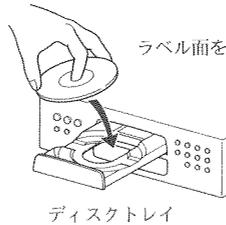
1 アンプの入力切換をCDにする

2 ディスクを入れる

①トレイを開ける

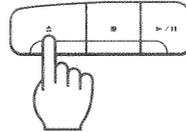


②ディスクを入れる

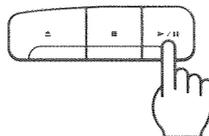


- 再生面にふれないように持つ。
- ディスクは必ず1枚だけ入れる。

③トレイを閉める

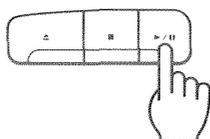


3 再生を始める



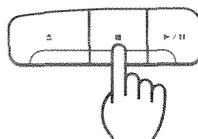
- 数秒後に1曲目から再生します。

一時停止するには



再生中に、もう一度  キーを押す

再生を止めるには

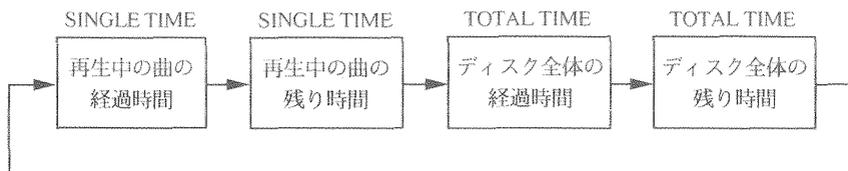


TIME キーについて

再生中の曲の経過時間・残り時間を知りたいときは、TIMEキーを押してください。押すごとに、ディスプレイは下の図のように切り換わります。ただし、44曲目以降の曲の再生のときは、SINGLE TIMEの残り時間表示が“--:--”になります。



キーを押すごとに
順に切り換わります。



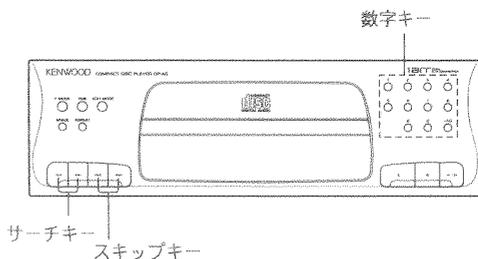
表示例

1:23

- 2:37

23:45

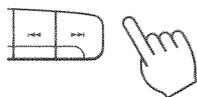
- 36:15



好きな曲からきく

スキップキーで選ぶ

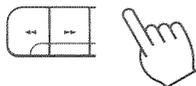
飛び越したい方向のスキップキーを押す



- 押した方向に飛び越し、選んだ曲の頭から再生します。
- 再生中に を1回押すと、再生している曲の初めに戻り、もう一度同じ曲をきくことができます。

サーチキーで選ぶ

早送り・早戻ししたい向きのサーチキーを押す



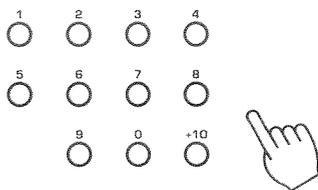
- 押し続けると、さらに早くなります。
- 手を離れたところから再生します。

数字キーで選ぶ

1 TRACKモードであることを確認する

- **PGM** が点灯しているときは **P. MODE** キーを押します。

2 ききたい曲番を選ぶ



入力例

23曲目: **+10** **+10** **3**

40曲目: **+10** **+10** **+10** **+10** **0**

- 選んだ曲以降を再生します。

ご注意:

1. トレイを開けた状態でディスクにない曲を選ぶとディスクの最後の曲を再生します。
2. トレイを閉めたあと、または再生が始まってからでは、存在しない曲は受け付けません。

プログラム再生のしかた

■好きな曲を好きな順番できく (PGM モード)

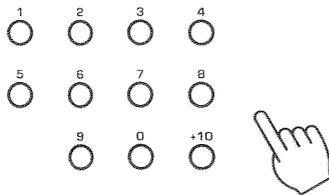
1 PGMモードにする

P. MODE キーを押す



SINGLE TIME から TOTAL TIME に変わります。

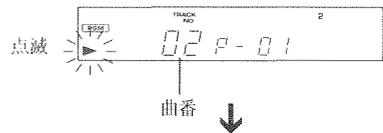
2 好きな曲を順に選ぶ



入力例

2、5、25曲目を選ぶ:

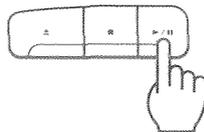
選んだ順番 (P-番号) を
数秒間表示したあと



選んだ曲の合計時間を表示
します。

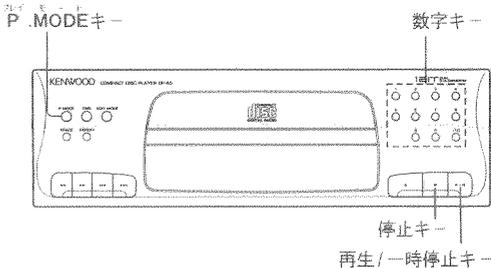
- 20曲まで選べます。21曲になると“FULL”と表示します。
- 間違えたら、**CLEAR** キーを押して、選び直してください。
- トレイを開けた状態で、ディスクラベルを見ながら選ぶこともできます。
- 曲番44以降を選んだ場合は、ディスク全体の残り時間を表示しません。

3 再生する

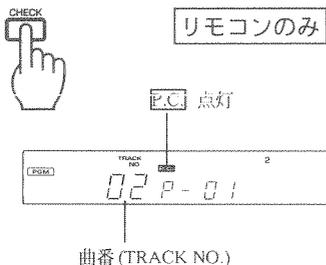


- 選んだ順 (P-番号) に再生します。
- 再生中にスキップキー **▶▶** または **◀◀** を押すと、押した方向へ飛び越します。

プログラム再生のしかた



選曲の順番を確認するには



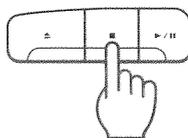
- 押すごとに選んだ順番 (P-番号) と曲番を表示します。
- 数秒後に元の表示に戻ります。

曲番順の再生にするには



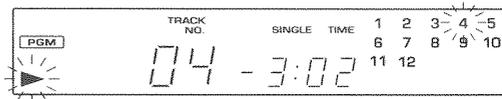
- 再生中の曲から曲番順の再生に戻ります。

再生を止めるには

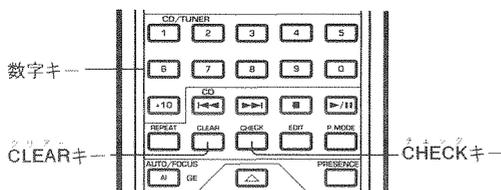


曲ごとの再生時間を知るには

PGMモードで、停止中にスキップキー (▶▶) 、 (◀◀) を押すと、1曲目から順に再生時間が表示されます。

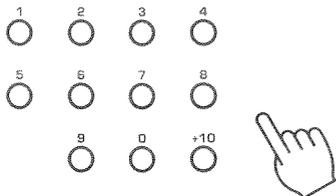


- 数秒後に元の表示に戻ります。



■ 選ぶ曲を追加する

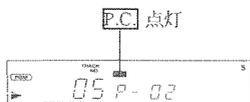
追加したい曲番を選ぶ



■ 選んだ曲を変更する

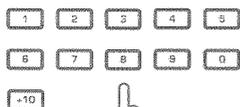
リモコンのみ

1 CHECK キーを押す



- 変更したい曲番号になるまで繰り返し押す。

2 変更する曲番を押す



P.C. の点灯中に押す

- 再生している曲は変更できません。

■ 選んだ曲を取り消す

後ろから順に消していく

リモコンのみ

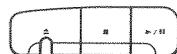
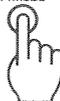


- 1回押すごとに最後の曲から1曲ずつ消えていきます。

全部消す

どちらかを押す

P. MODE



オートスペース機能について

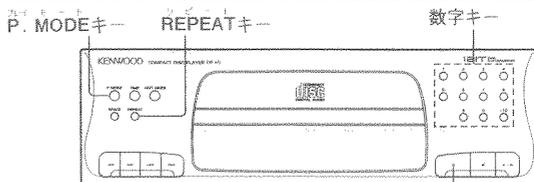
PGMモードのとき **SPACE** キーを押すと、曲と曲の間に約4秒間の音のない部分が自動的に作られます。これはカセットデッキのDPSSのためのものですが、クラシック音楽や、ライブ音楽など、曲と曲がつながっているものでも無録音部分を作ることがあります。

SPACE



- 総所要時間表示は、スペース時間を加えた表示になります。
- 解除するときは、再度 **SPACE** キーを押します。

リピート再生のしかた

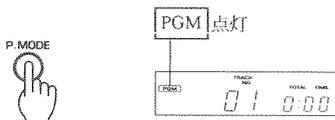


■ 繰り返しきく (リピートプレイ)

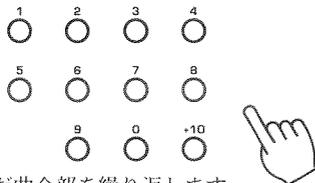
再生 / 一時停止キー

選んだ曲の繰り返し

1 PGMモードにする

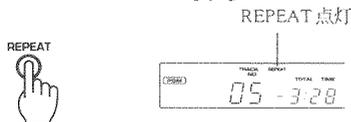


2 好きな曲を選ぶ

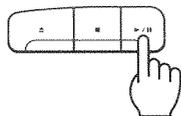


- 選んだ曲全部を繰り返します。
- 一曲を選んだ場合は、その曲だけを繰り返します。

3 REPEAT キーを押す

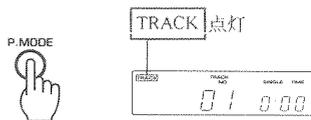


4 再生する



ディスク全部の繰り返し

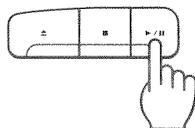
1 TRACKモードにする



2 REPEAT キーを押す



3 再生する



普通の再生に戻るには

REPEAT キーを再度押す



- CDプレーヤーのモードに従った再生になります。

CD の録音のしかた (CCRS)

録音するディスクの最適録音レベルと録音するテープの録音バイアスを自動的に設定し、録音を開始する CCRS 機能と組み合わせ、次のような便利な録音ができます。(録音は B デッキのみ可能です)

TRACK モードでの録音 (トラック録音) : CD の 1 曲目から順に録音し、曲の途中でテープの折返し部になったとき、フェードアウト/フェードインで折返して録音します。

PGM モードでの録音 (プログラム録音) : プログラムされた順番で録音し、曲の途中でテープの折返し部になったとき、中途半端になった曲を消去し、その曲からあらためて裏面に録音します。

ノーマル編集録音 (タイム編集録音) : 録音時間を指定すると、テープエンドの曲がとぎれないように自動的に編集します。最大 20 曲まで編集録音 (NORMAL EDIT) をします。
プライオリティエディット
(PRIORITY EDIT: CD の好きな曲をあらかじめプログラムしておくで優先して編集されます)

AI 編集録音 (AI EDIT) : 1 つのテープのなかに、完全に時間がオーバーする CD の全曲を、1 曲ごとにフェードアウトして全曲録音します。
プライオリティエディット
(AI PRIORITY EDIT: CD の好きな曲をあらかじめプログラムしておくで選ばれた曲はフェードアウトをしないで優先的に編集されます)

マルチディスク編集録音 (MULTI EDIT) : 1 つのテープに複数の CD で編集録音することができます。

X. FADE 録音 : 曲の終わりと初めをフェードアウト/フェードインし、曲の切れ目のない音楽テープが作れます。

CCRS 倍速録音 : CD を 2 倍の速さで録音します。

“通常再生のしかた”、“プログラム再生のしかた”の項目をあわせてご覧ください。

コンピューター コントロールド レコーディング システム

CCRS (Computer Controlled CD Recording System) とは

CCRS キーを押すだけで、次のことを自動的にを行い、CD 録音を始める機能です。

1. CDプレーヤーが再生を開始し、ディスクの収録レベルから、ピーク値をサンプリングします。
2. サンプリングしたピーク値から、そのディスクの最適録音レベルを決め、設定します。
3. カセットデッキが録音するテープのバイアスを自動的に設定します。
4. 約90秒で以上の録音準備を終え、録音を始めます。
5. 録音が終了(CDプレーヤーが停止したとき、またはテープが終わったとき)すると、デッキとCDプレーヤーは停止します。

- CCRS、AUTO BIAS インジケーターの点灯中は、設定した録音レベル、オートバイアスレベルが維持されています。
- CCRS 録音レベルは、CDプレーヤーの開閉キーを押したときに、オートバイアスレベルはBデッキのイジェクトキーを押したときに、また電源を切ったときは両方共に解除されます。

CCRS 作動中のカセットデッキ部の表示

点灯 ○ 点滅  消灯 ●

インジケーター	CCRS *1	AUTO BIAS *2	一時 停止	録音
録音レベル 設定中	 早い点滅	●	○	○
オートバイ アス設定中			●	○
			●	●
録音中	 遅い点滅	○	●	○
録音停止	○	○	●	●

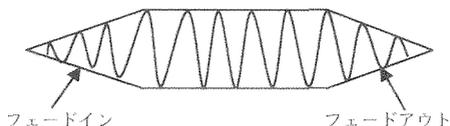
*1. CCRS 設定の解除
CDプレーヤーの開閉キーを押す。

*2. AUTO BIAS 設定の解除
カセットデッキのイジェクトキーを押す。

*3. 録音する曲数により設定時間が異なります。

フェードイン / フェードアウトとは

音楽を再生するときに、小音量から始めて通常の音量までだんだん大きくしていくことをフェードインといい、逆に通常の音量からだんだん小さくしていった終わることをフェードアウトといいます。



CCRS 倍速録音について

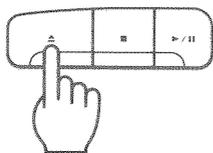
CDとカセットデッキを通常の倍のスピードで回転させて録音します。録音時間が約半分に短縮できます。このとき、倍の音程とスピードで再生されているため、スピーカーで録音をモニターしても音楽として楽しむことはできません。

CCRS 倍速録音したテープはDOLBY NR OFFで録音されますので、再生するときはDOLBY NR OFFで再生してください。

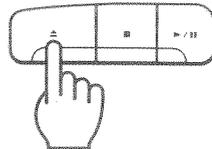
次の操作をする場合、XF3M本体の取扱説明書とXF3(DP-A5)とは手順の違いがあります。注意して操作してください。

本体取扱説明書26ページ、27ページ

AI AUTOを解除するには



AI FOCUSを解除するには



■ TRACKモードでの録音

テープの折り返し部で、フェードアウト/フェードインします。

1 入力切換をCDにし、ディスクを入れる

2 “普通の録音”手順2まで済ませる

- XF3M 本体の取扱説明書 44 ページをごらんください。

3 TRACKモードであることを確認する

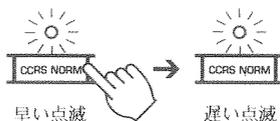
TRACKが点灯

- PGM が点灯しているときは P. MODE キーを押します。

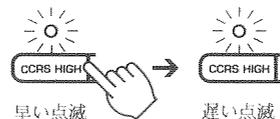


4 録音する

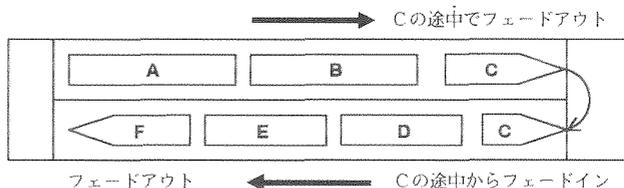
普通の録音のとき



倍速録音のとき



- CCRS機能により、約90秒後、録音が始まります。
- ディスクの曲番順に録音されます。
- テープの折り返し部では、図のようになります。



ご注意:

1. CDプレーヤーの再生中に **CCRS** キーを押すと、再生を中止し、CCRS 設定に入ります。
2. CCRS 録音では録音レベルを合わせる必要はありません。
3. CCRS はディスクのピークレベルを約90秒で探すため、ごくまれに最適レベルの調節ができない場合があります。
4. クラシックなど、1曲が長いものは、テープの片面に録音しきれないためCCRSが使えません。
5. カセットデッキの **DIRECTION** スイッチが二になっていると、それぞれのテープエンドの処理は表面だけになります。
6. テープエンドにかかった曲がフェードアウトされる時、前の曲との間が短いと前の曲も一部消去されることがあります。

■ PGMモードでの録音

テープの折り返し部で、曲がとぎれないように録音します。

1 入力切換をCDにし、ディスクを入れる

2 “普通の録音”の手順2までを済ませる

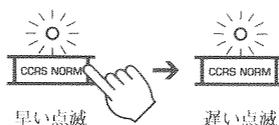
- XF3M 本体の取扱説明書 44 ページをごらんください。

3 PGMモードで録音する曲の順番を選ぶ

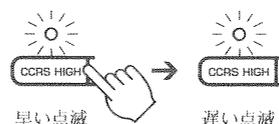
- 9 ページをごらんください。

4 録音する

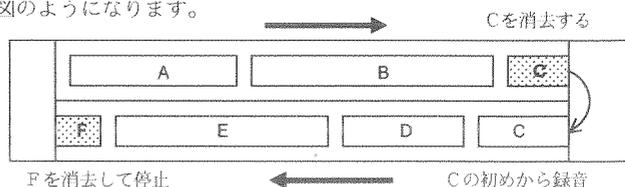
普通の録音のとき



倍速録音のとき



- CCRS 機能により、約 90 秒後、録音が始まります。
- 選んだ曲の順に録音されます。
- テープの折り返し部では、図のようになります。



ご注意:

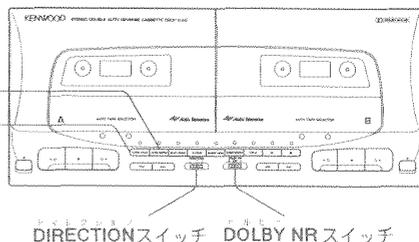
1. CD プレーヤーの再生中に **CCRS** キーを押すと、再生を中止し、CCRS 設定に入ります。
2. CCRS 録音では録音レベルを合わせる必要はありません。
3. CCRS はディスクのピークレベルを約 90 秒で探すため、ごくまれに最適レベルの調節ができない場合があります。
4. クラシックなど、1 曲が長いものは、テープの片面に録音しきれないため CCRS が使えません。
5. カセットデッキの **DIRECTION** スイッチが二になっていると、それぞれのテープエンドの処理は表面だけになります。

CDの録音のしかた (CCRS)

■ ノーマル編集録音 (NORMAL EDIT)

録音時間を指定すると、テープエンドの曲がとぎれないように自動的に編集します。

CCRS NORMALキ
CCRS HIGHキ



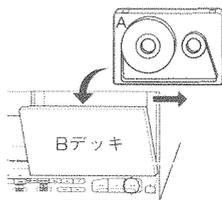
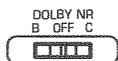
1 Bデッキの録音準備をする

- ①カセットを入れる
- ②走行方向を確認する
- ③録音する面を選ぶ



○：両面録音を選ぶ

- ④ DOLBY NR を選ぶ



イコライザー効果をかけるときは

- XF3M 本体の取扱説明書 23 ページをごらんください

2 入力切換を CD にする

3 CDプレーヤーにディスクを入れる

- プログラム選曲をするときは、手順4の前にすませておきます。
- オートスペース機能(11ページ参照)を使用するときは **SPACE** キーを押します。

4 CDのEDITモードをEDITにする

EDIT MODE



押すたびに切り換わります。

- EDITを選んだあと、8秒以内に次の手順の入力をしてください。
8秒過ぎたときはもう一度押してください。

5 テープの時間を入力する

CDプレーヤーの数字キーで入力する

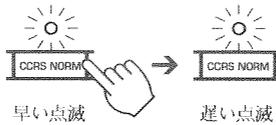
C-30のとき：

C-46のとき：

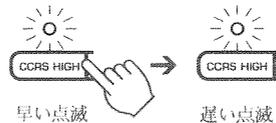
- **TIME** キーを押すごとに 46、54、60、90 を選ぶことができます。このときは **EDIT MODE** キーを再度押します。
- A面B面の自動編集が行われ、編集が終了すると **EDIT** が点滅から点灯になります。
- あらかじめ数曲をプログラムしていると優先して録音ができます。
- **EDIT** が点灯したあと **EDIT MODE** キーを押すと、表示に“SHUFFLE”と表示され再編集を行います。

6 CCRS キーを押す

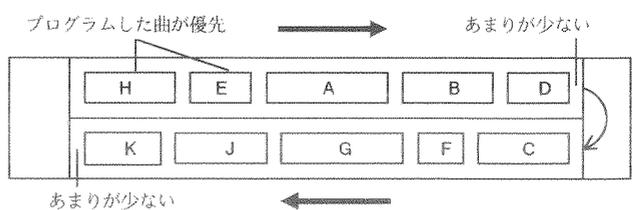
普通の録音のとき



倍速録音のとき



図のように録音されます



あまりが少ない

- 録音が終了すると自動的に停止します。

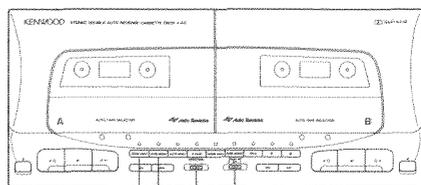
ご注意：

1. 曲番号 44 以後をプログラムしたときは編集できません。
2. **REPEAT** キー機能は働きません。
3. オートスペースを解除するには、**P. MODE** キーを押し、手順 4 からやり直してください。

■ AI 編集録音 (AI EDIT)

録音したいCDの時間に比べテープの時間が短いとき、録音する曲の最後の部分をフェードアウトでカット編集し、全曲を録音します。カットしたくない曲を指定できます。

(AI PRIORITY EDIT)



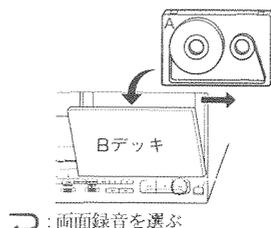
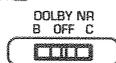
CCRS HIGHキー
CCRS NORMALキー
DIRECTONスイッチ
ドルビー DOLBY NRスイッチ

1 Bデッキの録音準備をする

- ①カセットを入れる
- ②走行方向を確認する
- ③録音する面を選ぶ



- ④ DOLBY NR を選ぶ



: 両面録音を選ぶ

イコライザー効果をかけるときは

- XF3M 本体の取扱説明書 23 ページをごらんください。

2 入力切換を CD にする

3 CD プレーヤーにディスクを入れる

4 ノーカットで録音したい曲を選ぶ

- ① P. MODE キーを押す
- PGM が点灯します。
 - ② 曲番号を数字キーで入力する
 - 希望する順番に続けて入力します。
 - 詳しくは9ページの“好きな曲を好きな順番できく”をごらんください。

5 CD の EDIT モードを AI EDIT にする

EDIT MODE



押すたびに切り換わります。

→ EDIT → AI EDIT → MULTI EDIT →

- AI EDIT を選んだあと、8秒以内に次の手順の入力をしてください。
8秒過ぎたときは、もう一度押してください。

6 テープの時間を入力する

CDプレーヤーの数字キーで入力する

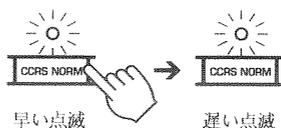
C-30のとき：

C-46のとき：

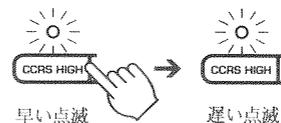
- **TIME** キーを押すごとに 46、54、60、90 を選ぶことができます。このときは **EDIT MODE** キーを再度押します。
- A面B面の自動編集が行われ、編集が終了すると **AI EDIT** が点滅から点灯になります。

7 CCRS キーを押す

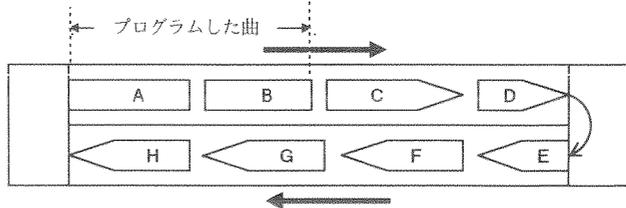
普通の録音のとき



倍速録音のとき



図のように録音されます



- プログラムをした曲を優先にノーカットで録音し、その他は曲の最後がカット編集されます。
- テープの時間に余裕があるときは全曲最後まで録音されます。
- 録音が終了すると自動的に停止します。

ご注意：

1. テープの時間を極端に短くすると、自動編集されなかったり、ノーカットで録音したい曲がカットされるときがあります。
2. **SPACE** キー、**REPEAT** キー機能は働きません。
3. 曲番号 44 以後をプログラムしたときは編集できません。
4. X.FADE 録音はできません。

■ マルチディスク編集録音 (MULTI EDIT)

一つのテープに、複数のCDを取り換えながら一枚20曲まで編集録音ができます。

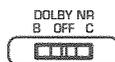
1 Bデッキの録音準備をする

- ①カセットを入れる
- ②走行方向を確認する
- ③録音する面を選ぶ

 : 両面録音を選ぶ



- ④DOLBY NRを選ぶ



イコライザー効果をかけるときは

- XF3M本体の取扱説明書23ページをごらんください。

2 入力切換をCDにする

3 CDプレーヤーにディスクを入れる

4 CDのEDITモードをMULTIEDITにする

EDIT MODE



押すたびに切り換わります。



- MULTI EDITを選んだあと、8秒以内に次の手順の入力をしてください。
8秒過ぎたときは、もう一度押してください。

5 テープの時間を入力する

CDプレーヤーの数字キーで入力する

C-30のとき：

C-46のとき：

- **TIME** キーを押すごとに46、54、60、90を選ぶことができます。このときは**EDIT MODE** キーを再度押します。
- **MULTI EDIT** が点滅から点灯が変わってプログラム入力待ちになり、A面の録音可能時間が表示されます。

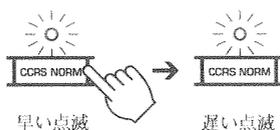
6 録音したい曲を選ぶ

CDプレーヤーの数字キーで、録音したい曲順に曲番号を入力する

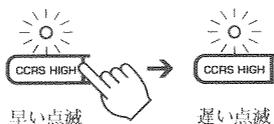
- TOTAL TIME 表示にはA面、またはB面の残り時間が表示されます。
- ディスプレイに“FULL”と表示されたとき、それ以上のプログラムは入力できません。

7 CCRSキーを押す

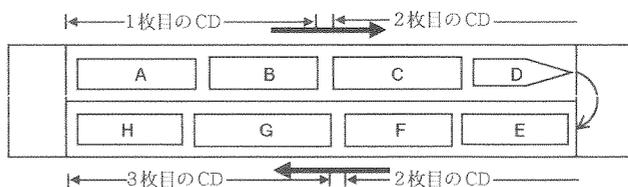
普通の録音のとき



倍速録音のとき



下図のように録音されます(三枚のCDを録音した例)



- 一枚目の録音が終了するとCDプレーヤー、カセットデッキ共に停止し、CDプレーヤーのトレイが自動的にオープンします。
- 二枚目、三枚目を録音するときは、ディスクを入れ換え、ディスクトレイを閉めたのち、手順6~7を繰り返します。

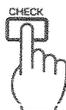
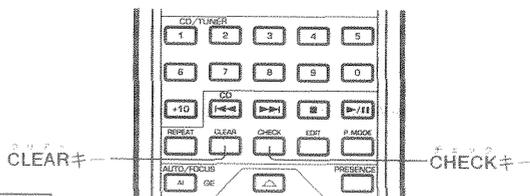
ご注意:

1. 手順6で、テープの残り時間以上の曲を入力するとCDプレーヤーの表示部がFAdeとなり、時間がオーバーする部分がフェードアウトでカットされます。ディスプレイに表示されている残り時間を参考にして入力してください。
2. 曲番号44以後は入力できません。
3. [SPACE]キー、[REPEAT]キー機能は働きません。

CDの録音のしかた (CCRS)

■編集した内容を確認する

リモコンのみ



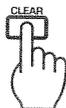
曲番号

- 押すごとに編集した曲番号が順に表示されます。
- MULTI EDIT のときはセットしてあるディスクのみです。

■編集した内容を取り消す

リモコンのみ

編集した最後の曲から順に取り消すには
(MULTI EDIT のみ)



- 押すごとに最後の曲から順に消えます。
- 現在セットしてあるディスクのみです。

編集内容全部を一度に消すには

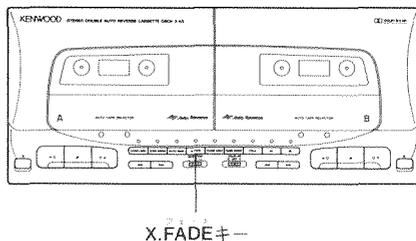
どちらかのキーを押す



- MULTI EDIT のときはセットしてあるディスクのみです。

クロスフェード
X.FADE録音のしかた

倍速ではできません

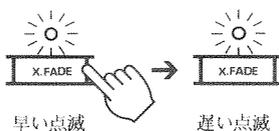


1 入力切換をCDにし、ディスクを入れる

2 “普通の録音”手順2まで済ませる

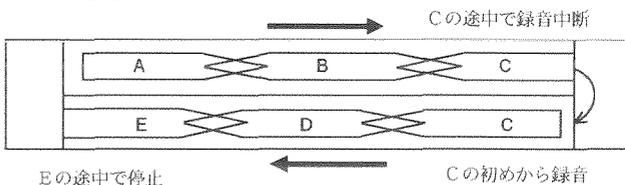
- XF3M 本体の取扱説明書 44 ページをごらんください。

3 録音する

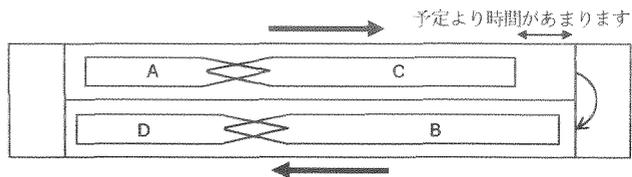


- CCRS 機能により、約 90 秒後、録音が始まります。
- CD プレーヤーのモードに従った録音になります。

TRACK または PGM モードのとき



先に編集(NORMAL EDIT、MULTI EDIT)したとき



ご注意: もともとフェードアウト/フェードインされた曲を X.FADE 録音すると、曲間が空いてしまうことがあります。

故障と思われる症状ですが・・

調子が悪いと故障と考えがちですが、サービスに依頼する前に症状に合わせて一度チェックしてみてください。

症 状	原 因	処 置
ディスクを入れても再生されない	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクが裏返しに入っている。 ●ディスクがずれている。 ●ディスクがひどく汚れている。 ●ディスクに傷がついている。 ●光学レンズに露がついている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ラベル面を上にして、正しく入れる。 ●ディスクを正しく入れ直す。 ●“ディスク取扱上のご注意”を参照し、ディスクを清掃する。 ●ディスクを取り換える。 ●“露付きにご注意”をみて、露を蒸発させる。
音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクが入っていない。 ●再生状態になっていない。 ●ディスクがひどく汚れている。 ●ディスクに傷がついている。 ●接続コードがしっかり差込まれていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●“ディスク取扱上のご注意”を参照し、ディスクを清掃する。 ●▶/■キーを押す。 ●“ディスク取扱上のご注意”を参照し、ディスクを清掃する。 ●ディスクを取り換える。 ●しっかりと接続する。
音とびがする。	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクが汚れている。 ●ディスクに傷がついている。 ●本機に震動が加わっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●“ディスク取扱上のご注意”を参照し、ディスクを清掃する。 ●ディスクを取り換える。 ●震動のない場所に設置する。

ご注意:

1. 本システムはマイコンを使用していますので、外部からの雑音や、妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。そのような場合、電源コードを一度抜いてからあらためてご使用ください。
2. 接点復活剤は、故障の原因となることがありますので、ご使用にならないでください。特にオイルを含んだ接点復活剤は、プラスチック部品を变形させることがあります。

アフターサービスについて

1. 保証書—この商品の保証書は別途添付しております。必ず所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
2. 保証期間—お買い上げの日より**1年間**です。
正常なご使用状態でこの期間内に万一故障を生じた場合には、保証書の記載内容によりお買い上げの販売店またはケンウッドの営業所が**無料修理**いたします。
3. 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店またはケンウッドの営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により**有料修理**いたします。
4. 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後**8年間**です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドの営業所に、ご遠慮なくご相談ください。

サービス依頼について

本機の修理を依頼されるときは、本体のままお渡しにならないで、必ず何かに包装してお渡しください。本体のまま修理にだされますと、途中の事故等で外観に傷がつく恐れがありますのでご注意ください。

※包装材はアフターサービスや引越しの際大切な機器を保護するためにご利用ください。

音楽著作権について

あなたが録音または録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

ステレオ音のエチケット



楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。隣り近所への配慮を十分いたしましょう。ステレオの音量は、あなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。

窓を閉めたり、ヘッドホンをご利用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

定格

[規格]

形式..... CDプレーヤー
読み取り方式..... 非接触光学式読み取り (半導体レーザー)
回転数..... 200 rpm ~ 500 rpm (CLV)

[DA コンバーター]

D/A コンバージョン..... 1 ビット
オーバーサンプリング..... 8 fs (352.8 kHz)

[デジタルオーディオ性能]

周波数特性..... 20 Hz ~ 20 kHz, +0 dB, - 1.5 dB (EIAJ)
SN比..... 93 dB以上 (EIAJ)
全高調波ひずみ率..... 0.01 %以下 (1 kHz)(EIAJ)
チャンネルセパレーション..... 85 dB以上 (1 kHz)(EIAJ)
ワウ&フラッター..... 測定限界以下

[その他]

最大外形寸法..... 幅 270 mm
..... 高さ 85 mm
..... 奥行 259 mm
重量 (正味)..... 2.0 kg

これらの定格およびデザインは、技術開発に伴い予告なく変更することがあります。

アフターサービスのお問い合わせは、
購入店または最寄りの当社サービスセンター
営業所をご利用ください。
商品に関するその他のお問い合わせは、
お客様相談室をご利用ください。
電話(03)3486-5515

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
東京都渋谷区渋谷1-2-5(アライブ美竹)〒150
電話(03)3486-5511